



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第152号 2014年11月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成26年10月29日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## 万事体す給す

**ガス給湯器**が一旦壊れてしまうとお湯が使えずにシャワーも食器洗いも冷たい水で我慢しなければなりません。夏ならともかく、だんだんと寒くなるこの時期はちょっとつらいですね。給湯器の寿命はだいたい10年と言われてます。お湯の出が弱くなったり、燃烧時の音が大きくなったり、といった現象は、そろそろお取替えというサインです。この「すまい造りメール」をご愛読の皆様に、下記のノーリツ社製給湯器（限定5セット）を**50%OFF**（取付施工費他別）でご提供します。

### ノーリツ給湯器 エコジョーズ オート24号

本体 GT-C2452SAWX-2BL 定価341,000円

マルチリモコン RC-D101E 定価 33,000円

商品合計 定価374,000円

**50%OFF** 187,000円

（取付施工費、既存処分費及び消費税別）

※既存の給湯器の取付状況によっては追加工事が生じる場合があります。工事着工前に現地調査をして、正式な御見積書を作成し、ご納得をいただいでから、工事をさせていただきます。

## 森羅万象

第18回「すまい造り工房」は、お陰様で23名の皆様にご参加いただき、小網代野外活動調整会議のスタッフの説明を聞きながら、小網代の森の自然観察と保全活動のお手伝いをしました。雨が降り、川となって海に注がれるという自然の営みを目の当たりにし、次世代に守り伝える大切さを再認識しました。



（写真右）小網代湾の干潟でヤドカリを発見  
（写真左下）やなぎテラスから温原地帯へ  
（写真右下）眺望テラスから小網代湾を臨む



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます  
創業 1960.1.20. **Next50**  
創刊 2002.4.1.

## ざっくばらん 雑句芭欄

しらごさん  
七五三の  
あめ たもと  
飴も袂も  
ひきずりぬ

原田種芽

2014年は、四季があり色鮮やかに移り変わる風情を美しい言葉で紡いだ俳句をお届けします。季語に触れながら美しい日本語の世界を堪能しましょう。



（美しい日本語「季語の勉強」より抜粋）

## クイズ 問呷只和 手形

「横須賀に足跡を残す」

京急汐入駅から米軍横須賀基地にかけての商店街（どぶ板通り）には、横須賀にゆかりのある有名人47名の手の形の手形が埋め込まれています。その足跡を辿ります。（答えは裏面に記載しています。）

（問題1）私は誰でしょう？



世界のホームラン王と言えばこの人。でも、なんで、横須賀にゆかりのある人なのでしょう。

(ア)王貞治(イ)谷繁元信  
(ウ)石井琢朗(エ)野村弘樹

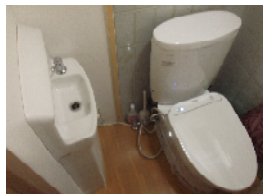
昭和51年の新築工事以来、住宅設備のメンテナンスをはじめ、外装工事や介護保険制度を利用した住宅改修工事など、住まいのさまざまな工事を担当させていただいているお住まいをご紹介します。

今回は、トイレを廊下側に広げ、節水型の最新式トイレに交換し、新たに手洗い器を設置し、車いすでのアプローチがしやすいようにするという工事です。

## 「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

新築当時の雰囲気を変えないように家族で選んだ輸入トイレはあえて既存利用し、廊下側に広げたスペースに手洗い器を設置しました。「引戸の開閉もスムーズになり、楽になりました。」という感想をいただきました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



## 横須賀製鉄所物語（鋳入れ式から150年）その2<15>

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

横須賀製鉄所の建設工事着工は、ドライドック、工場建物等の建設用地の造成から始まりました。

工事の概要は、『横須賀造船史』の慶応元年紀によると、横須賀湾の内浦と白仙に跨る山地立坪約11万坪強の山地を切り崩し、その土砂を以て内浦・白仙及び三賀保の三湾を埋め立てるとともに隣接する沿岸の畑にも盛土をして、満潮時において海面よりも平均三尺（約91センチメートル）の土地造成を目標としていました。

こうした大規模な土地造成を経て、具体的な施設の建設が進められることになりました。山地を切り崩す中、切土した土砂に混じって今まで見たことのないような珍しい獣骨の化石が発見されました。

そして、『横須賀造船史』明治4年紀によれば「5月これより先白仙山の開墾の時に掘り出された珍しい獣骨を大学南校（現東京大学）の要求に応じて提出された」とあります。

大学南校には、1875年（明治8）から1885年（明治18）の10年間、明治新政府の招聘によりドイツの地質学者ハインリッヒ・エドムント・ナウマンが地質学教室の初代教授として日本に滞在していたので、この獣骨の化石を鑑定した結果、象の化石であること、そして今まで発見された象の化石に類似のものがないことなどから、この獣骨の化石に教授の名がつけられ「ナウマン象」と命名されました。

その後、横須賀市内において、「ナウマン象」の化石の発見は長井・大木根において3例あり、三浦半島周辺においても鎌倉市や横浜市においても発見されています。

この横須賀製鉄所の工事で発見されたものが、日本における「ナウマン象」の最初の標本として位置づけられています。

この「ナウマン象」は、約40万年前頃から日本列島に分布を広げ、その後2万年前頃に絶滅したと言われています。

そして、日本に生息した象類は、陸続きであった大陸からやってきたもので、その化石は北海道から九州まで全国的に発見されているもので、まさに横須賀製鉄所がその先駆けを努め、初の命名を受ける栄誉を得ることになり、産業の近代化に対しての役割を果たした施設が、考古学・地質学についても、新しい一歩を踏み出す機会を与えてくれました。



ナウマン象の標本が展示されている横須賀自然・人文博物館

（元横須賀市助役 井上吉隆）

横須賀に手形を残すの答え（問題11）(ア)

## よこすか産業まつり「MEWLAND」

ミウランド

11月8日(土)・9日(日)三笠公園で開催される横須賀市最大のイベント「よこすか産業まつり」にペーパークラフト教室「みんなde街づくり」を出展します。今年で6年目となります。テーマをECOイズムとした後期三部作の最後の年で、三浦半島を模した「MEWLAND」がいよいよ完成します。

2012年、2013年に「MEWLAND」に新築された方は、ID番号をご提示いただければ、同じ場所に新しく建て替えることができます。街並みや景観を考えて、サイコロキャラメル空き箱を使って、自分でデザインした住まいを配置して、みんなが住みやすいように、みんなで街づくりをしましょう。「ご参加の際には、ID番号を忘れずに。」



### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2014」A-9歩ZONE版（永久保存版）をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店  
TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索